

Q1.応募資格について教えてください？

A.本財団の研究助成の応募者の要件は、以下の通りとなっています。

- (1) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者
- (2) 博士号の学位取得から15年未満の研究者

ただし、産前・産後休業または育児休業、介護休業をとった者は、15年未満の制限に、その休業日数を加算することを可能とする

- (3) 獲得した研究費を自らの責任で応募した研究課題に使用でき、かつその成果を責任著者として発表できる立場にある研究者
- (4) 営利を主目的とする研究機関に所属する研究者は応募することができません。
- (5) 企業出捐により設立された法人の研究所に所属する場合は応募することができません。
ただし、その法人が収益事業を行っておらず、かつ科学研究費助成事業の応募資格のある場合は応募することができます。
- (6) 海外で行う研究は対象外とします。
- (7) 過度の研究助成を受けている場合は、選考過程で対象としない場合があります。

なお、応募の際には推薦者が必要です。その内容については、研究助成応募要項をご覧ください。

<本財団が特に応募を期待する研究者>

- ①がん・免疫・神経領域の基礎研究に意欲的に取り組む研究者
- ②研究室を立ち上げてから期間の短い研究者
- ③女性研究者

Q2.応募資格に関連する所属の記載は、8月1日以降の異動後のものでも良いでしょうか？

A.応募にあたっては、応募時点の所属で応募してください。例えば、「海外赴任中で8月1日から国内の研究機関に異動予定」など、予定の所属での応募はできません。

Q3.現在、海外の研究機関に所属していますが、近日中に日本国内の研究機関に赴任予定ですが、応募は可能ですか？

A.応募時に国内の研究機関に赴任しているのであれば、応募は可能です。

Q4.複数の研究機関との共同研究でも応募は可能ですか？

A.研究機関内の複数の部署・研究室における共同研究、他の研究機関との共同研究も応募は可能です。

Q5.過去に助成を受けたことがあります。応募することはできますか？前回の交付時と同じ研究内容で応募しても良いですか？

A.研究テーマが違ってても研究助成期間が重なる応募はできません。その研究助成期間が終了している場合は、以下の①、②の場合、応募することは可能です。

- ①過去交付時の研究テーマ、内容と全く異なり、かつ独創的・チャレンジングな研究提案の場合
- ②過去交付時の研究テーマの継続であるが、大幅な飛躍が期待できる独創的なアイデアを新たに盛り込んだ研究提案の場合

例)助成を受けた研究助成期間が2024年4月～2027年3月(2023年度研究助成)の場合、

①や②に該当すれば2027年4月～2030年3月の研究助成(2026年度研究助成)に応募可能です。

Q6.研究対象領域が複数にまたがります。どの分野で応募したらよいでしょうか？

A.ご自身で一番関連が深いと思われる研究対象領域をがん、免疫、神経より1つを選択し、ご応募ください。

Q7.他の助成にも応募を考えている場合、申請書への記載は必要ですか？

A.申請書(課題提案書)の「I-4 研究費の応募・受入等の状況」に、予定(研究課題名・助成機関名・助成金額・助成期間)をご記入ください。なお、採択されることが決定した場合は、事務局までお知らせください。

Q8.推薦書について教えてください？

A.本研究助成事業への応募に際して、所属施設の長など学識経験者の推薦を必要とします。ただし、推薦者は1領域(がん、免疫、神経)あたり男性1件、女性1件の合計2件まで推薦することができます。推薦書には当該組織の公印(法人登録印)を押印ください。

Q9.推薦者に関して教えてください？

A.推薦者は、

総合大学は学部長または研究科長(部局長)

単科大学は学長

研究所・研究センター・研究施設は代表者(長)となります。

なお、推薦者の所属は上長と分かるよう正確に記載してください。組織名が異なる記載の場合、確認に時間を要し、締め切り間際ですと応募受付ができない場合があります。

Q10.学部長が機関長、研究所長を兼務している場合、異なった役職で2名以上の応募者を推薦することは可能ですか？

A.できません。他大学あるいは異なる研究機関で役職を有する場合は、それぞれの機関から1名を推薦することができます。

Q11.違う大学の教授を兼務されている場合でも、推薦は1名のみですか？

A.二つの大学で教授を兼務されている場合は、それぞれの大学において推薦が可能です。

Q12.応募方法について教えてください？

A.本財団ホームページから電子申請をしてください。郵送、メールによる応募はできません。

Q13.申請書の頁数や行数、フォントサイズ等を変更してもいいですか？また、図を挿入したり、カラーにしてもいいですか？

A.所定のフォントサイズ(10.5)の変更、指定枚数の超過、アップロードする資料の記載枠の変更はご遠慮ください。図表の掲載並びにカラーの使用は可能です。

Q14.外国人が応募する場合、申請書は英語で記入してもいいですか？

A.日本語でお願いします(お名前はローマ字で結構です)。

Q15.申請後に誤りが見つかりました。申請をやり直したいのですが？

A.① 締め切りの2026年7月31日午後4時に間に合うならば、やり直しができます。本応募をやり直したい旨、研究機関名、お名前とご登録のメールアドレスを本財団事務局までご連絡ください。

② 事務局で手続きを行い、完了した旨をメールでご連絡を差し上げます。

<注>事務局にご連絡頂けないと、以下の作業を進めることはできませんので、ご注意ください。

③ 事務局からの連絡メールを入手された後、応募者が修正を行い、すべてのPDF化資料を送信してください。

④ 修正完了後、事務局へ完了の旨をメールでご連絡ください。

⑤ 本応募を2026年7月31日午後4時までに完了して頂く必要があります。それ以降の修正・変更は出来ませんので、ご注意ください。

Q16.応募要項を入手できる時期はいつ頃でしょうか？

A.研究助成事業の応募期間開始前より本財団ホームページに掲載されますので、ご利用ください。

Q17.応募期間について教えてください？

A.2026年6月1日午前10時より受付開始です。応募の締切は2026年7月31日午後4時です。応募書類の準備に要する時間を考慮して、ご対応をお願い致します。

Q18.研究助成事業の年間スケジュールについて教えてください？

A.本財団の年間スケジュールは概ね以下のとおりです。

応募要項告知:4月中旬

応募開始:6月1日午前10時

応募締切:7月31日午後4時

選考:8月から11月

通知:翌年1月31日までに通知

交付手続き・交付:結果通知日以降～翌年3月

Q19.採否の連絡はいつまでにどのような形でされるのでしょうか？

A.採択については12月の理事会で決定します。研究助成の採否は、応募の翌年の1月31日までに応募者にメールによりご連絡いたします。採否のご連絡後、当該研究助成対象者のお名前、ご所属名、研究課題名を本財団ホームページに掲載いたします。

Q20.共同研究における研究助成金の取り扱いについて教えてください？

A.応募機関の代表申請者にて、一括受入と一括管理をお願いします。他施設への分割移管は可能ですが、収支報告は代表申請者に一括してご報告いただくこととしています。

Q21.共同研究における研究助成金の移管について教えてください？

A.助成金の一部を共同研究機関へ分割移管する場合は、移管元、移管先の両研究機関の規定に従って応募機関から分割移管してください。ただし、応募機関から共同研究機関等への全額移管はできません。他施設へ異動される場合、助成金の移管は可能です。移管元、移管先の両研究機関の規定に従って対応してください。助成金を移管された場合は、必ず本財団事務局に連絡をお願いします。企業への助成金の移管はできません。

Q22.他研究機関に転出することになりましたが、研究助成金の移管はできますか？

A.助成金の移管は可能です。移管元、移管先の両研究機関の規定に従って対応してください。助成金を移管された場合は、必ず本財団事務局に連絡をお願いします。

Q23.助成金の一部を所属機関の間接経費(オーバーヘッド)として使用してもいいですか？

A.本財団の研究助成金は全額を研究費に充てて頂く方針のため、所属機関へ支払う間接経費、一般管理費(いわゆるオーバーヘッド)に関しては所属機関内で免除申請を行ってください。

Q24.交付対象期間の終了時に未使用額がある場合の対応を教えてください？

A.交付対象期間の終了時に未使用額がある場合には、本財団に返還していただくこととなります。

Q25.採択後、採択者の所属先等が変更になった場合、どのようにすれば良いでしょうか？

A.研究助成対象者の所属先が変更になった場合、本財団事務局へ変更先の情報(所属、職位、住所、電話番号、メールアドレス)を連絡してください。なお、助成金残高の新所属機関への移管は、助成期間内でかつ新・旧所属機関の許可があれば可能です。

Q26.個人情報の取り扱いについて教えてください？

A.本財団では、関係法令・ガイドライン等に従い個人情報を適切に保護し取り扱います。取得した研究情報等を含む個人情報は、助成対象者の選考、選考結果の通知、助成対象者の公表(氏名、所属・職位、研究題目)、本財団事業等の案内に関する業務のみに使用するものとし、情報提供者の同意を得ることなくその他の目的に使用しません。公表論文はその論文情報・掲載情報を本財団ホームページで公開します。

Q27.研究助成を受けた成果について、特許出願や起業に関して何か制約はありますか？

A.本財団の研究助成金においては、その助成金に基づく研究成果の取り扱いについて、本財団が関わることは一切ありません。

Q28.研究助成金による研究結果を発表する際の論文への記載について教えてください？

A.財団和名:公益財団法人小野薬品がん・免疫・神経研究財団

財団英名:Ono Pharmaceutical Foundation for Oncology, Immunology, and Neurology

Q29. ログインできません。どのようにすれば良いでしょうか？

- A. ID、パスワードは半角英数字です。全角ではログインできませんのでご注意ください。またアルファベットには大文字・小文字の区別がございますので、お間違いがないかご確認ください。
※ IDはメールアドレスとは異なります。ご注意ください。

Q30. ログインIDがわからなくなりました。どのようにすれば良いでしょうか？

- A. マイページ取得時に届く「マイページログインID発行メール」の文面に記載しております。メールをご確認ください。
※ IDはメールアドレスとは異なります。ご注意ください。

Q31. パスワードを忘れました。どのようにすれば良いでしょうか？

- A. お手数ですが、パスワードの再設定をお願い致します。

■パスワード再設定の手順

1. ログイン画面を開きます。
2. 画面下部の「>>パスワードを忘れた方はこちら」をクリックします。
3. 表示された入力フォームに、マイページ取得の際に登録されたメールアドレスを入力しますと、パスワード再設定のURLが記載されたメールが届きます。URLをクリックし、手続きを行ってください。

- ※ メールが届かない場合は、迷惑メールボックスに入っていないかご確認ください。

Q32. システムからの自動送信メールが届かないです？

- A. ご登録いただいたメールアドレスによっては、迷惑メールと見なされる場合がございます。迷惑メールボックスに入っていないかご確認ください。

Q33. 本年度の申請を取りやめたい？

A.

■ 提出前の場合

自動的に申請対象外となりますので手続きの必要はありません。

■ 提出後の場合

手続きが必要になる場合がございます。マイページへログインしていただき、ページ下部に記載されているお問い合わせ先へご連絡をお願い致します。

※ ご連絡の際にはマイページログインIDをご用意いただくと、スムーズに手続きができます。